

フサイチエアデール



1996年3月26日生 牝 黒鹿毛
父:サンデーサイレンス
母:ラストティックベル(母の父:Mr. Prospector)
早来・ノーザンファーム生産
調教師:松田国英(栗東) 馬主:関口房朗氏

近そうで遠かった 主役の座

2000年のエリザベス女王杯。フサイチエアデールは久々に主役候補としてゲートに収まった。1番人気に推されるのはオークストライアル以来11戦ぶり、GIでは初のことである。

前年の春、シンザン記念で重賞初制覇、報知杯4歳牝馬特別では単勝オッズ1.7倍の断然人気に依って重賞2連勝、桜花賞は2着と、フサイチエアデールはクラシック戦線で主役を争う位置にいた。間違いなく、この世代の牝馬ではトップクラスの1頭といえたはずだ。

だが前述のオークストライアル・サンケイスポーツ賞4歳牝馬特別で2着と敗れたのを機に、主役の座は遠のいていく。オークスはゴール前の競り合いに加わるも5着まで。ローズステークスは2着、秋華賞は大外を伸びたブゼンキャンドルに屈しての5着。エリザベス女王杯は7番人気2着でメジロドーベルの連覇を許し、有馬記念はさすがに荷が重く10番人気、グラスワンダー、スペシャルウィーク、テイムオペラオーの熱戦から遅れての9着に終わる。

それでも2000年、フサイチエアデールは復権を成し遂げた。ダービー卿チャレンジトロフィーで約1年ぶりの先頭ゴールを果たすと、読売マイラーズカップ13着、安田記念7着を挟み、マーメイドステークスで4つ目の重賞タイトルを獲得。秋は府中牝馬ステークス3着をステップに2度目のエリザベス女王杯へ。ここでは冒頭で述べた通り、前走で敗れた相手トゥザヴィクトリー、1歳上の二冠馬ファレノブシス、1つ下のオークス馬シルクプリマドンナらを差し置いて、フサイチエアデールは1番人気に支持されたのである。

結果は2着。逃げ粘るトゥザヴィクトリーを力でねじ伏せたものの、その直後、これが引退レースとなるファレノブシスに交わされてまたもバイプレーヤーの役割に甘んじる。続く阪神牝馬特別も1番人気ながら5着にとどまり、自身も引退の時を迎えることとなった。

産駒フサイチリシャールが朝日杯フューチュリティステークスを制覇したことを知れば、フサイチエアデールの無念も少しは晴れるだろう。ただし。同期の好敵手トゥザヴィクトリーとは8度戦ってフサイチエアデールが5度先着。そのトゥザヴィクトリーも桜花賞3着、オークス2着など惜敗の道を歩んだ馬だったが、2001年も現役を続行し、エリザベス女王杯でついにGIの勲章を手に入れている。フサイチエアデールも走り続けていればあるいは……と思わせるのである。

1999年★第33回報知杯4歳牝馬特別(GII) 好位追走から鮮やかに抜け出したフサイチエアデールが3馬身差で圧勝。牡馬相手のシンザン記念に続く重賞連覇を達成した。

年月日	場	レース名	距離	着順	タイム	騎手
1998. 9.13	阪神	3歳新馬	芝1400	13	1:28.6	武 豊
10.17	東京	3歳未勝利	芝1600	5	1:38.6	武 豊
11. 8	京都	3歳未勝利	芝1600	2	1:35.1	武 豊
12. 6	阪神	3歳未勝利	芝1400	1	1:23.7	武 豊
12.20	阪神	さざんか賞	芝1400	2	1:23.0	高橋 亮
1999. 1.17	京都	日刊スポーツ賞シンザン記念(GIII)	芝1600	1	1:34.6	武 豊
3.14	阪神	報知杯4歳牝馬特別(GII)	芝1400	1	1:23.0	武 豊
4.11	阪神	桜花賞(GI)	芝1600	2	1:35.7	武 豊
5. 1	東京	サンケイスポーツ賞4歳牝馬特別(GII)	芝2000	2	2:01.4	武 豊
5.30	東京	優駿牝馬(GI)	芝2400	5	2:27.2	四位洋文
9.26	阪神	関西テレビ放送賞ローズS(GII)	芝2000	2	2:00.8	福永祐一
10.24	京都	秋華賞(GI)	芝2000	5	1:59.6	福永祐一
11.14	京都	エリザベス女王杯(GI)	芝2200	2	2:13.6	福永祐一
12.26	中山	有馬記念(GI)	芝2500	9	2:38.1	福永祐一
2000. 4. 2	中山	ダービー卿チャレンジT(GIII)	芝1600	1	1:33.0	武 豊
4.15	阪神	読売マイラーズC(GII)	芝1600	13	1:35.4	和田竜二
6. 4	東京	安田記念(GI)	芝1600	7	1:34.6	和田竜二
7. 9	阪神	マーメイドS(GIII)	芝2000	1	1:58.9	安藤勝己
10.15	東京	府中牝馬S(GIII)	芝1800	3	1:49.1	北村宏司
11.12	京都	エリザベス女王杯(GI)	芝2200	2	2:12.9	横山典弘
12.17	阪神	サンケイスポーツ杯阪神牝馬特別(GII)	芝1600	5	1:34.7	M.デムーロ

※レース名は当時の表記による

2000年★第25回エリザベス女王杯(GI) 直線で満を持して先頭に立ったフサイチエアデール(帽色・白・内)だったが、ファレノブシス(帽色・白・外)にゴール前で交わされ3度目のGI・2着。

